

国土審議会政策部会国土政策検討委員会  
地域戦略検討グループ（第3回） 議事概要

1. 日時

平成22年11月11日（木）10:00～12:00

2. 場所

中央合同庁舎3号4階特別会議室

3. 出席委員（五十音順）

大川陸治委員、奥野信宏委員長、関根千佳委員、辻琢也委員、戸田敏行委員、橋田紘一委員、  
宮脇淳委員

4. 議事概要

(1) 開会

(2) 議題

【関係者からのヒアリング】

○内発的地域戦略の取組（福岡都市圏の国際競争力強化に向けた官民連携の取り組み）について、橋田紘一委員から説明。その後、意見交換。

- ・広域的な取組において、「新しい公共」の考え方に基づく取組を行っているような市民をどのように参画させるのかを考えるべき。
- ・福岡県と福岡市とでは「福岡都市圏」に対するイメージを異にしているという印象がある。県と市がどのように役割分担をするべきかを考えることが重要。また、福岡県・市以外の自治体とどう連携していくのかも重要。

【内発的地域戦略づくりの促進に向けた論点整理】

- ・多様化という言葉を使えば使うほどガバナンスがかけられなくなり、組織が崩壊してしまう恐れがある。地域活性化実現のための方策として「広域」かつ「官民連携」による地域活性化を推進することについて、国の「価値観」を明確にする必要があるのではないか。
- ・地域活性化のための制度は色々なものがあり、それらと齟齬を来して全体がまとまらないということがないように、本スキームの位置づけを明確にするべきである。
- ・事務局で検討中の「地域連携協議会」について、これは地方自治法に基づく協議会や一部事務組合といった団体のうち、県境を超え、かつ、民間団体が参画するものを対象とするのか、それとも法人格のない緩やかな団体を新たに法的に位置づけることにするのか、整理する必要がある。特に前者の場合、地方自治法に基づく協議会や一部事務組合には民間の参画ができないという建て付けになっている点に留意する必要がある。また、「地域連携協議会」の構成員は、地域戦略の

内容に応じて多岐にわたる可能性があるが、様々なバラエティを幅広く認めることが必要。

- ・「官」と「民」とではそもそも性格が異なるので、互いに連携することに意味はあると思うが、地域連携の実態を見ると、多くの場合官と民のイコールフットイングは達成されていない。したがって、「地域連携協議会」の組織は「官」又は「民」のどちらが中心となるべきかの理念を国は示す必要があるのではないかと。特に「民」主導のものについては、経営責任のようなものを問う代わりに、その活動を官がサポートするスキームをいくつか用意することも考えられる。イメージとしては、WindowsのOSとアプリケーションのような関係であり、まずは国の方でOSに当たる部分を固めてから、後は応用動作（アプリケーション）で対応できるようなスキームを議論する必要がある。
- ・地域連携協議会という「団体」を認定することとした場合、「官」と「民」の中間に当たるような要素をどのような基準で認定するか判断が厳しくなることから、「団体」を認定するのではなく、地域連携協議会が官民の合意の下で策定した「地域戦略」を基準に認定すべきではないか。また、認定された地域連携協議会に対して自由度の高い補助金を交付することとすれば、その認定要件が厳しくなる恐れがあるため、あくまで協議会の策定した「地域戦略」を認定することで認定に当たっての公平性を担保すべきではないか。
- ・大切なのは「官」と「民」が連携することであり、地域連携協議会が単なる「山分け組織」になることを危惧している。協議会の継続的な活動を国が持続的にバックアップする一方、協議会の活動を定期的にフォローする必要もある。その意味で、協議会で当初決定した地域戦略の内容について、その後協議会から離脱する構成員が相次ぎ、地域戦略が歯抜けにならないようにするためにも、構成員間に尊重義務をかけることも必要ではないか。
- ・認定協議会の提案に対して国に応答義務を課すことについて、国土交通省が旧国土庁を引き継ぐ総合調整機能を有する官庁として、他の省庁と連携して回答するに際しても、何らかの総括的な役割を果たす必要があるのではないかと。
- ・地域連携協議会の策定する地域戦略に記載される事業は単年度で終わるとは限らないことから、事業の持続性を確保する上では、複数年度に渡る財政的支援が重要である。
- ・認定協議会に対しては、単に提案に対して応答するというだけでなく、例えば直轄事業で応援をする、政府系金融機関等による融資が容易になる、土地利用転換を柔軟に認めるといったような対応をする必要があるのではないかと。すなわち、提案のメリットを明確化し、特に特区制度ではなし得ないことを考えてもいいのではないかと。

### (3) 閉会

(速報のため、事後修正の可能性あります。)